

令和元年度学校給食運営委員会の概要について

学校教育課

- 1 日 時 令和元年7月3日(水) 11時～11時50分
- 2 場 所 野田市立木間ヶ瀬小学校 会議室
- 3 参加者 運営委員32名参加(1名欠席) ※傍聴者0名
- 4 会議内容

協議内容

(1) 平成30年度の食材費の執行状況について説明し、了解を得ました。

- ・平成30年度の各校の平均食材費は、基準単価の小学校253円、中学校304円の±3%以内であり、適正に執行できた。
- ・平成30年度の決算上、不要額となった野田産米補助の約43万円は、9月議会で今年度の野田産米補助に増額補正を行う予定。

(2) 給食費の未納状況及び未納対策について説明し、了解を得ました。

- ・現年度分及び過年度分の収納額、未納額の状況を説明し、平成24年より収納率が少しずつ上がってきており、未納額が平成25年以降、前年度より減少していることを説明した。
- ・高額滞納世帯を対象に法律事務所へ未収金管理・回収業務を委託することを説明した。

※協議内容に対して、特に意見質問等はありませんでした。

報告事項

(3) 地産地消の実績と今後の見通し

- ・地元農家からの野菜供給を引き続き積極的に行うことを説明した。
- ・野田産ブランド米と野田産米の発芽玄米の学校給食への活用を説明した。

(4) その他

- ・学校給食放射能検査について、平成30年度から月に1回の食材検査を実施し、検査結果いずれも「検出せず」であることを説明した。
- ・北部小、七光台小の親子方式について、次年度、北部小学校の食数が500食以下になった場合は親子方式を解消する予定であることを説明した。
- ・飲用後の牛乳パックを今年度より市で処理していることを説明した。

※報告事項に対して、特に意見質問等はありませんでした。

(5) NHK番組「ドスルコスル」視聴

- ・関宿小学校の6年生が総合的な学習の時間に、食品ロスについて考える授業の様子を視聴。委員からは、食品ロスについて自分の学校でも話題にしたいとの感想がありました。

5 給食試食(関宿給食センター提供)

献立(発芽玄米入りご飯、牛乳、キムチ入り豚汁、鶏の唐揚げレモンソース、ひじきのサラダ、メロン)

○給食試食の感想(給食運営委員の皆様から)

- ・お肉の量も、サラダもいろいろな種類の野菜があり、バランスがとれていておいしく食べられました。
- ・メロンの個包装にはびっくりしました。衛生的だし、お金はかかるけど良いと思いました。
- ・食材の大きさも程よく、味付けも丁度良くて量も適量で、すごくおいしかったです。
- ・ごはんが多くて、お肉やサラダが少ないなと感じました。家での食事は、おかずが多いので、ちょっと見直そうかなと思いました。
- ・地産地消の野菜がいただけで良かったです。